

青柳 豊和 主催
「青柳家の食卓 2015初春 展」を開催！
 2014年12月18日(木)～2015年1月6日(火)

めで鯛！よろ昆布！おもしろ可笑しいクラフトおせちの展示です。
 木目を上手く活かし、精巧なつくりのアート作品をご紹介します。



めで鯛！よろ昆布！

おもしろ可笑しい、クラフトおせち

鯛、昆布巻、伊達巻、煮付け、かまぼこ、海老、バラんに、白いお米粒。これらは、木工に染付で作られた作品です。その精巧なつくり込みとユーモアあふれる作品は、作家の『作ること』の歓びそのものが映し出されています。

木目は、魚の筋に。バラん模様。どんな食材も、木でできた「食べられないアート」に変わります。2015年の初笑いは、ぜひこのアート作品から。テーブルで見せるお重などの作品の他、壁掛け作品も展示予定です。

【展示内容】

羽子板／向付鉢額／花見弁当／おせち／小皿／小鉢など

【青柳 豊和 略歴】

千葉県出身。東海大学教養学部芸術学科デザイン学課程卒業。

陶芸家金重素山(岡山县重要無形文化財)に師事。

現在、東海大学教養学部芸術学科芸術工房勤務。

自身の研究・制作としては、陶は、信楽焼きなどの焼き締め制作を研究。

木工では、木を素材に食を題材にしたクラフト作品の制作を行う。

木と陶土、異なる素材を融合したおもしろ可笑しい作品を発表している。

－開催概要－ 青柳家の食卓 2015初春 展

会 期：2014年12月18日(木)～2015年1月6日(火)

※2014年12月27日(土)～2015年1月3日(土) 冬期休暇となります。

10：30 - 19：00 / 水曜定休 入場無料

会 場：monova gallery

東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催：青柳 豊和

協 力：Japan creation space monova